

## 実践事例

### 1 実践の概要

#### (1) 取組みのねらい

- ① 心の教育を充実させることにより、いじめを予防する。
- ② 地域、保護者と情報を共有することにより、いじめのサインを見落とさないようにする。

#### (2) 取組みの内容

- ① 道徳教育の充実
  - ・ 全学年道徳35時間の完全実施
  - ・ ライフスキル学習の活用
- ② 地域、保護者との連携
  - ・ 小学校からの申し送り事項に対する配慮
  - ・ 学級懇談会時の情報交換
  - ・ 学級通信の活用（一人一人の良さを発信）
  - ・ チャンス相談の積極的な活用

### 2 実践の成果（態度・心情面やいじめの解決など）

- ① 心の教育について
  - ・ お互いを認め合い、助け合う姿勢が見られるようになってきている。  
（それぞれの欠点を補い合う学級集団の形成）
  - ・ へき地校であり、保育所の頃から同じ集団で生活してきているためお互いを知り尽くしている面があり、お互いを傷つけないような態度・姿勢をもっている。
  - ・ ライフスキル学習として、相手の話を聴くためのよりよい姿勢・態度であったり、相手を不快にさせない断り方などを学習し、時と場に応じた対応を学んでいる。
- ② 地域、保護者との連携について
  - ・ 学級懇談時に学級の様子を正確に伝え、保護者からの意見を聞く時間を十分に確保している。
  - ・ 校長室の積極的活用により、保護者の考えや生徒のサインを早めに気づくことができるようにしている。

### 3 取組みの評価（対応についての評価）

- 指導した内容に対する、効果や検証について
- 得られた情報に対する具体的な対応手順の確定
- 生徒指導協議会などでの全職員の共通理解

#### 4 実践に関する資料（学習カード等）

ライフスキル学習時に活用したワークシート

### 良い断り方

2年 氏名 \_\_\_\_\_

<b>道徳</b> ・法は社会秩序を維持するための規範 ・法を守ることによって社会の規則だった関係は維持され、自分も守られる。
<b>良い断り方</b> ・ 断気型 ・ けんか型 ・ はっきり型
<b>進め方の立場で聞いてみよう。</b> はっきり型で断られたとき、あなたの立場は尊重されていましたか。 A B C D はっきりと断られたことを認識できましたか。 A B C D
<b>振り返ろう</b> 自分の言動を振り返って  友達の言動を見ていて  勉強になったこと

1年道徳

番 氏名 \_\_\_\_\_

感じたことを書こう。

(1. 話を聴いてもらえなかった時の気持ちとは?)

----- ----- -----
-------------------------

(2. あなたが最も不快に感じたのは、どんな聞き方?)

----- ----- -----
-------------------------

(3. 聞き手として、まじめに話を聴いていない時、話し手のことをどう思った?)

----- ----- -----
-------------------------

今日の授業の感想を書いてください。

----- ----- ----- ----- -----
---